

平成30年度 福島県立相馬農業高等学校経営・運営ビジョン

校 訓



- 「質実剛健」(まじめに強く健やかに)
「明朗闊達」(明るく元気でおおらかに)
「不屈敢行」(くじけず勇気をもってやりぬく)

教 育 目 標

- 1 個性の伸長と創造的能力の開発に努め、心豊かで健全な人間を育てる。
- 2 規律と責任を重んじ実践を尊ぶ社会人を育てる。
- 3 職業に関する基礎的基本的な知識と技術を身に付け、主体的に行動し社会に寄与できる人材を育てる。
- 4 社会の変化や産業の動向に適切に対応できる人材を育てる。

地域に根ざした教育を目指して

校 長 中野 幹夫

本校は、今年で115年目を迎える歴史と伝統がある農業高校です。地域の産業に貢献する人材を輩出しており、特に中心産業である農業や農業関連産業に従事している卒業生が多く、今後もその使命は果たしていきたいと考えております。

東日本大震災と原発事故から7年経ち、相双地区における農業分野の復興は喫緊の課題であり、それを解決する中心的な役割を担う人材を育てる学校でありたいと考えております。そのために、生徒達に地域や外部団体との連携を通して、多くの体験や経験をさせ、今後の進むべき道を自ら考え、決定できる力を身に付けさせたいと考えております。

地域に根ざした教育を今後も続けていく所存ですので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

農業教育をとおした心身ともに健全な人材の育成

1 確かな学力の向上

- ◎ 基礎学力の定着
 - 朝の基礎学力の時間・課題テストの指導・充実に努めます。
 - 学習習慣の確立に努めます。
 - 資格取得の指導に積極的に取り組み、学習への意欲を喚起します。
- ◎ 授業の充実
 - 生徒に興味・関心を持たせる質の高い授業の展開に努めます。
 - 研究授業や校内研修会により教師の指導力の向上を図ります。
 - 教科研究会や研修報告会を充実させ、情報の共有化を図ります。

2 豊かな人間性の育成

- ◎ 基本的な生活習慣の確立
 - 家庭との連携を深め、欠席・遅刻・早退を減少させます。
 - 規範意識の高揚を図ります。
 - スクールカウンセラーとの連携や情報交換会をとおして、生徒理解に努めます。
- ◎ 活力ある学校生活
 - 多様な経験・体験をとおして、生徒に「自信と誇り」を持たせます。
 - 部活動や農業クラブ活動の活性化とボランティア活動の推進を図ります。
 - 伝統芸能継承活動を、積極的に推進します。

3 キャリア教育の推進

- ◎ 進路意識の啓発
 - 進路講話やガイダンス、学校や会社の見学会を充実させ、進路意識の高揚を図ります。
 - 進路適性を理解させ、望ましい職業観・勤労観を育成します。
 - インターンシップ等を充実させ職業人としての意識を醸成します。
- ◎ 進路決定率の向上
 - 第一希望の進路の実現100%をめざします。
 - 「スペシャリスト育成ミッション」の、推進を図ります。
 - 就職促進支援員や、ハローワーク・行政機関等との連携を強化します。

4 地域から信頼される学校づくりの推進

- ◎ 開かれた学校づくり
 - 市民とのふれあいを充実させ、地域に根ざした農業高校づくりを推進します。
 - 農場での販売活動や、相農ショップの充実を図ります。
 - ホームページや相農ニュースの充実に努め、情報発信を行います。
- ◎ 教育環境の整備・充実
 - 美化活動に取り組みむ態度の育成に努めます。
 - 清掃指導は全教職員であたり、愛校心の育成に努めます。
 - 学習の場の安全確保と改善に努めます。